

日刊紙に

「銀の馬車道」図案の定期預金証書

が紹介されました。

但陽信用金庫（本店・加古川市）は、朝来市生野町の生野銀山と姫路市の飾磨港を結んだ明治時代の産業道路「銀の馬車道」の図案を使った定期預金証書の取り扱いを始め

但陽信金
「銀の馬車道」が
預金証書の図案



た写真。

銀の馬車道は馬車専用の道路で、日本初の高速産業道路とされる。現在は約50キロの沿線の商工会や旅行会社などがネットワーク協議会をつく

り、地域活性化のシンボルとして利用している。

同信金は1926年の設立から88年まで、生野町に本店を置いていた縁で、地域貢献の一環として11月中旬から銀の馬車道の証書を使うことになった。証書の空きスペースに、沿線にある生野銀山や民俗学者・柳田國男の生家（福崎町）といった名所などのイラストが描かれている。問い合わせは同信金（0120・20・0707）へ。